

## ◆ 今週のコメント

- ・ **新型コロナウイルス感染症**の報告が32例(男性17例(10歳代8例, 30歳代2例, 50歳代4例, 60, 70, 80歳代各1例), 女性13例(10歳代1例, 20歳代2例, 40歳代2例, 50歳代3例, 80歳代4例, 90歳代1例), 未就学児2例)あり, 累積報告数は1,249例となりました。本感染症の最新の動向及び詳細については下記URLをご参照ください。
  - 新型コロナウイルス感染症 最新の動向  
<https://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000268303.html>
  - 京都市衛生環境研究所にゆーす 令和2年度 第1号(通巻139号)(特集! 新型コロナウイルス感染症!)  
<https://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/cmsfiles/contents/0000175/175313/news2020-01.pdf>
- ・ **腸管出血性大腸菌感染症**の報告が1例(10歳代男性1例)ありました。本年の累積報告数は14例となりました。発生状況の週別推移や血清型別患者数などの詳しい情報については, 下記URLを御参照ください。
  - 腸管出血性大腸菌感染症発生状況(衛生環境研究所ホームページ)  
<http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000068305.html>
- ・ **レジオネラ症(肺炎型)**の報告が1例(60歳代女性)あり, 症状は発熱, 呼吸困難等です。感染地域は国内で, 感染経路は水系感染です。本年の累積報告数は9例となりました。  
レジオネラ症は, レジオネラ属菌を含むエアロゾルや塵埃を吸入することにより発症する細菌感染症で, 感染源となる設備に24時間風呂などの循環式浴槽, 冷却塔, 給湯設備, 加湿器, 噴水などがあります。特にこれらの設備の配管内部の「ぬめり」がレジオネラ属菌を含め細菌の温床となるため, 注意が必要です。
- ・ **水痘(入院例)**の報告が1例(60歳代男性)(第38週追加報告分)あり, 症状は発熱, 発疹, 肝炎です。本年の累積報告数は2例となりました。
- ・ **梅毒**の報告が1例(40歳代男性)(第38週追加報告分)あり, 症状は硬性下疳, 梅毒性バラ疹, 丘疹性梅毒疹です。感染地域は国内で, 感染経路は性的接触です。本年の累積報告数は49例となりました。
- ・ **インフルエンザ及び小児科定点把握感染症**の推移は, 前週までと大きな変化はなく, 流行の兆しの見られる感染症はありません。

## ◆ 今週のトピックス: <新型コロナウイルス感染症>

京都市で広報された新型コロナウイルス感染症のPCR検査陽性者数(感染者数)は, 第39週の1週間で32例あり, 累積報告数は1,249例となりました。詳細をトピックスに掲載しています。

## ◆ 発生状況

### 全数把握の感染症

- ・ 二類: 結核 4例(肺結核 2例, その他結核 1例, 潜在性結核感染者 1例)うち喀痰塗抹陽性 2例  
【1月以降の累積報告数 191例(肺結核 88例, その他結核 39例, 潜在性結核感染者 64例)うち喀痰塗抹陽性 41例】
- ・ 指定感染症: 新型コロナウイルス感染症 32例【1月以降の累積報告数 1,249例】
- ・ 三類: 腸管出血性大腸菌感染症 1例【1月以降の累積報告数 14例】
- ・ 四類: レジオネラ症 1例【1月以降の累積報告数 9例】
- ・ 五類: 水痘(入院例) 1例【1月以降の累積報告数 2例】
- ・ 五類: 梅毒 1例【1月以降の累積報告数 49例】

### 定点把握の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点69, 小児科定点43, 眼科定点10, 基幹定点1)

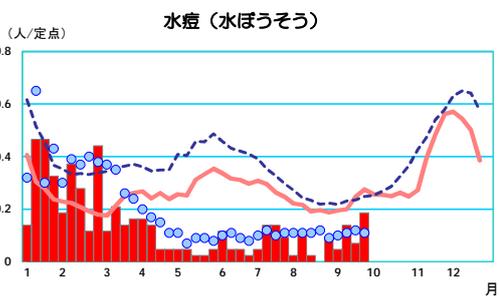
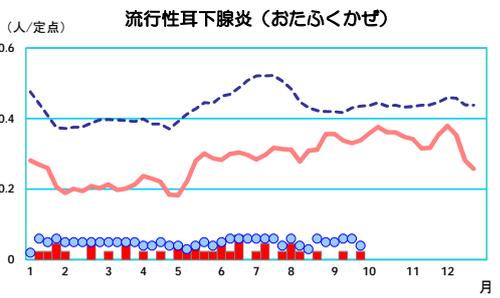
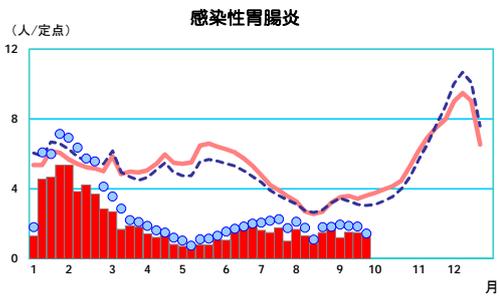
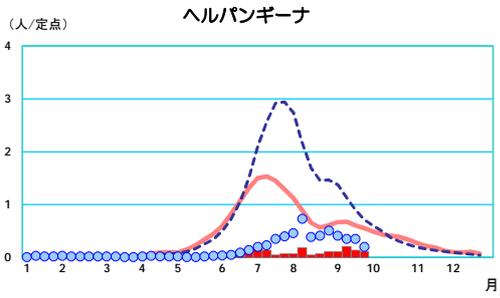
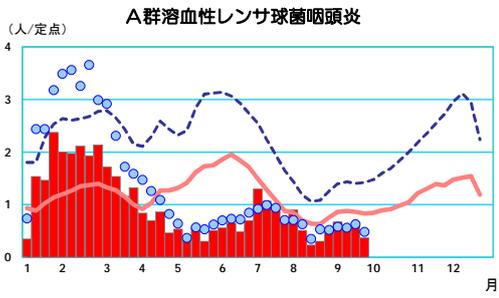
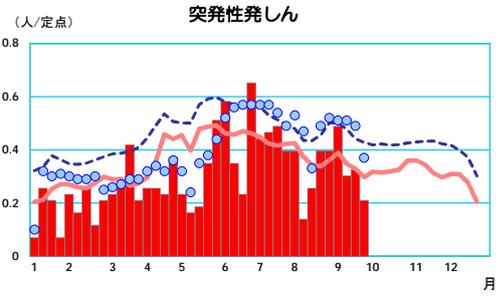
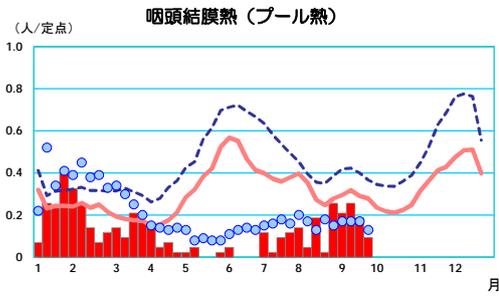
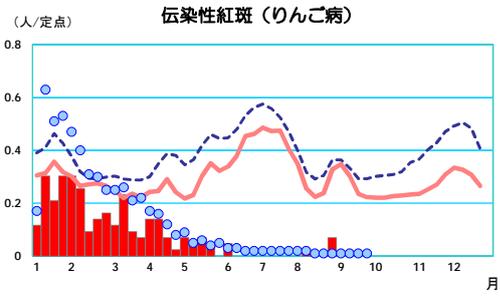
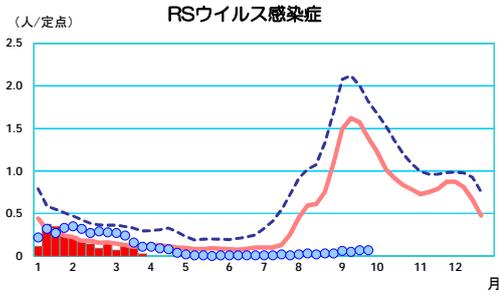
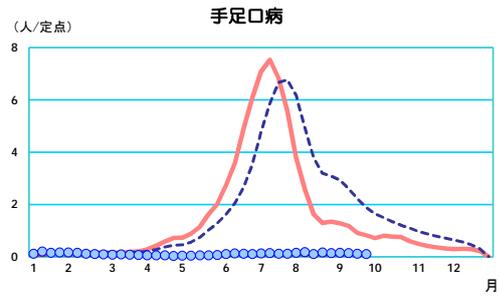
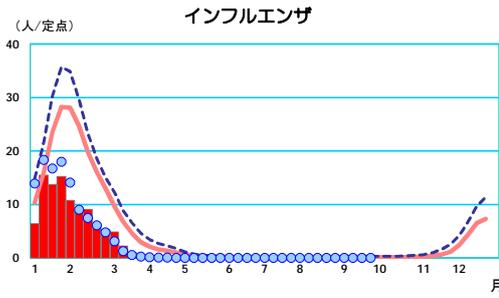
定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ*	インフルエンザ	0.00	0
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	1.28	55
	② A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.37	16
	③ 突発性発しん	0.21	9
	④ 水痘	0.19	8
	⑤ ヘルパンギーナ	0.12	5
眼科	流行性角結膜炎	0.10	1

### 【次ページ以降の主な内容】

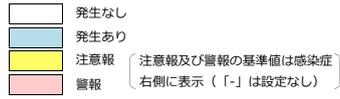
発生状況の概況グラフ / 発生状況地図 / 今週のトピックス: <新型コロナウイルス感染症>  
付表(疾病, 行政区別報告数 / 年齢階級, 疾病別報告数 / 週, 疾病別報告数)

(注) 京都市のデータは, 2020年9月30日現在の報告数で, 全国の還元データと若干異なる場合があります。  
また, 本情報での患者数は, 届出医療機関所在地での集計で, 患者の住所を示すものではありません。  
\* 感染地域及び感染経路については推定を含みます。

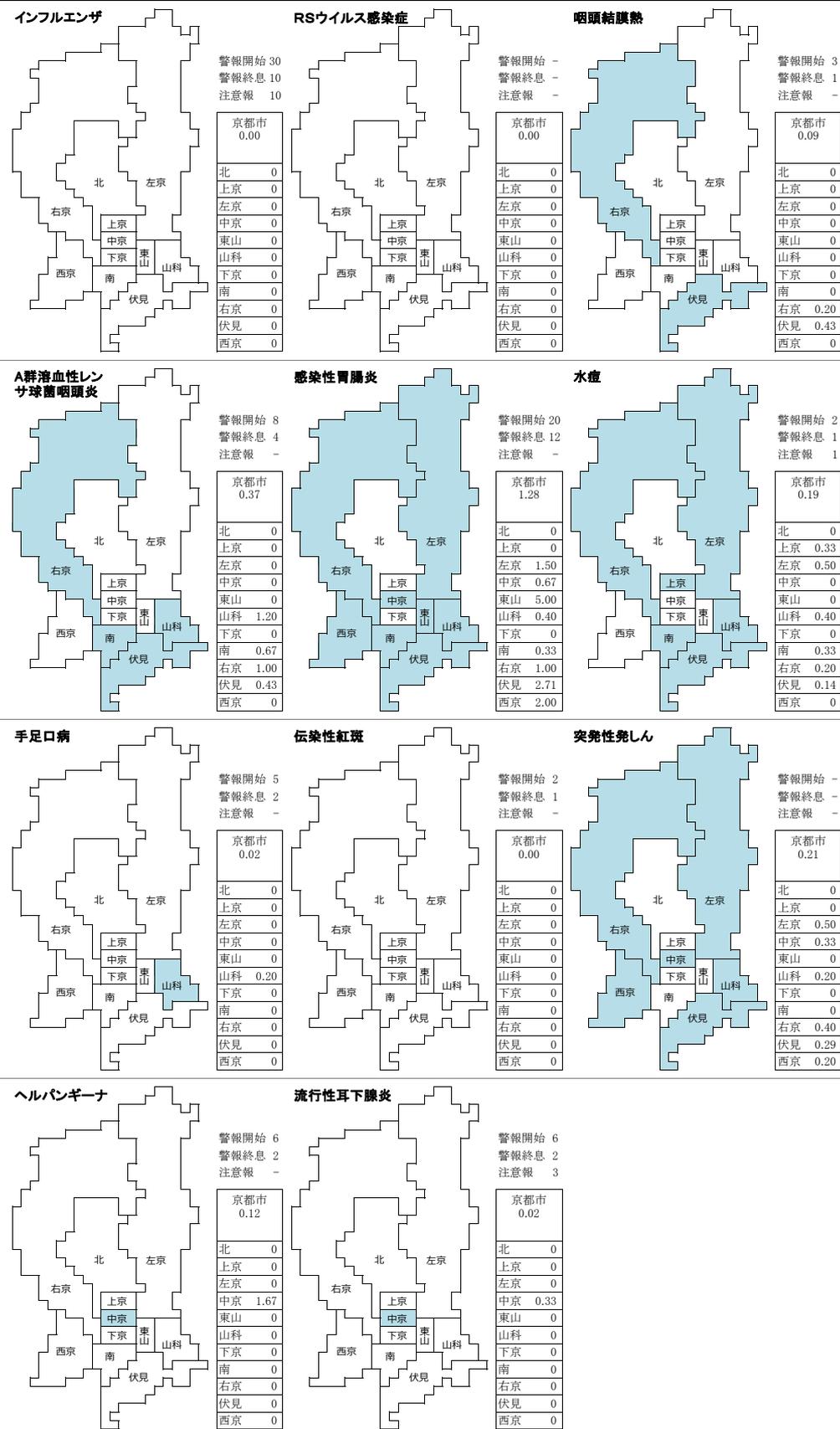
インフルエンザ及び小児感染症の疾病別推移グラフ（2020年）



インフルエンザ及び小児感染症の発生状況地図【2020年 第39週】



※定点医療機関の所在地に基づいた集計結果となっています。  
したがって、定点当たり報告数は医療機関の「立地条件」や「規模の大小の影響を受ける場合がありますので、ご注意ください。



## 第39週(9月21日～9月27日)トピックス: <新型コロナウイルス感染症>

京都市で広報された新型コロナウイルス感染症のPCR検査陽性者数(感染者数)は、第39週の1週間で32例あり、累積報告数は1,249例となりました。また世界では、9月30日15時現在累積報告数は3,000万例を超え、死者は100万例を超えました。

また、1月6日の湖北省武漢市における非定型肺炎の集団発生に係る注意喚起以来、厚生労働省からの新型コロナウイルス感染症関連の通知・事務連絡は毎日のように発出され、その内容も新しい知見が発見されるたびに更新されています。

「2019-nCoV感染を疑う患者の検体採取・輸送マニュアル」(以下「検体採取」という。)の通知は、1月3回、2月10回、3月2回、4月1回、6月1回及び7月2回更新されました。

「新型コロナウイルスに対する積極的疫学調査実施要領」(以下「疫学調査」という。)の通知は、暫定版とされていますが、1月3回、2月2回、3月2回、4月1回及び5月1回更新されました。調査対象となる「濃厚接触者」の定義も変更されています。

そこで、「検体採取」と「疫学調査」の通知を中心に、主な変更点を時系列にまとめました(図1)。

図1 「検体採取」及び「疫学調査」関連を中心とした通知の変更点まとめ

2020/01/17	疫学調査：濃厚接触者の定義(発病日の患者、2mでの接触)
2020/01/23	*全国の地方衛生研究所に検査協力依頼
2020/01/28	*指定感染症に定める
2020/02/06	検体採取：下気道にウイルス量多い(検体採取は喀痰・気管吸引液推奨)
2020/02/21	検体採取：上気道検体は、咽頭より鼻咽頭の方がウイルス量多い
2020/02/27	疫学調査：主要目的をクラスターの確認に
2020/04/17	検体採取：検体輸送にジュラルミンケース不要に(4次容器：オーバーバック)
2020/04/20	疫学調査：濃厚接触者の定義変更(発病2日前の患者との接触、1m・15分の接触)
2020/05/13	*行政検査として行う検査は、PCR検査に抗原検査が追加された
2020/05/29	疫学調査：無症状病原体保有者も疫学調査対象に
2020/06/02	検体採取：唾液検体の追加(発症から9日間程度はウイルス量比較的多い)
2020/07/17	検体採取：医師の監視のもと鼻腔ぬぐい液を自己採取した検体も可とする
2020/07/20	検体採取：米国調査で、自己採取の鼻腔ぬぐい液は医師採取の鼻咽頭ぬぐい液の94%の感度

### 京都市では下記センター及び専用電話相談窓口を開設しています。

#### ●帰国者・接触者相談センター

#### ●新型コロナウイルス感染症専用電話相談窓口

1. 専用電話番： 075-222-3421

(電話番号は共通です)

2. 受付時間： 土・日・祝日を含む24時間

○息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、高熱等の強い症状のいずれかがある場合

○重症化しやすい<sup>※</sup>方で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合

<相談の目安> (※)高齢者、糖尿病、心不全、呼吸器疾患(COPD等)等の基礎疾患がある方や透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方

○上記以外の方で発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く場合

#### 参考情報

○厚生労働省では、新型コロナウイルス感染症に関する情報を掲載しています。

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708\\_00001.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html)

○京都市では、新型コロナウイルス感染症の最新の動向を提供しています。

<https://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000268303.html>

T3201

## 京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:2020年第39週

疾病,行政区別報告数

2020年9月21日～2020年9月27日

データ入手日:2020年9月30日

	インフルエンザ(※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭炎 A群溶血性レンサ球菌咽	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※2)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(※3)	感染性胃腸炎(※4)
男女合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
上京	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
左京	-	-	-	-	6	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中京	-	-	-	-	2	-	-	-	1	5	1	-	1	-	-	-	-	-
東山	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山科	-	-	-	6	2	2	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
下京	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南	-	-	-	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
右京	-	-	1	5	5	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伏見	-	-	3	3	19	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西京	-	-	-	-	10	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都市計	-	-	4	16	55	8	1	-	9	5	1	-	1	-	-	-	-	-

疾病,行政区別定点当たり報告数

	インフルエンザ(※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭炎 A群溶血性レンサ球菌咽	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※2)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(※3)	感染性胃腸炎(※4)
男女合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
上京	-	-	-	-	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
左京	-	-	-	-	1.50	0.50	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中京	-	-	-	-	0.67	-	-	-	0.33	1.67	0.33	-	0.50	-	-	-	-	-
東山	-	-	-	-	5.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山科	-	-	-	1.20	0.40	0.40	0.20	-	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-
下京	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南	-	-	-	0.67	0.33	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
右京	-	-	0.20	1.00	1.00	0.20	-	-	0.40	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伏見	-	-	0.43	0.43	2.71	0.14	-	-	0.29	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西京	-	-	-	-	2.00	-	-	-	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都市計	-	-	0.09	0.37	1.28	0.19	0.02	-	0.21	0.12	0.02	-	0.10	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

## 京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:2020年第39週

年齢階級, 疾病別報告数

2020年9月21日～2020年9月27日

データ入手日:2020年9月30日

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上						
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※1)	年齢1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症	年齢3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱		4	-	-	1	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		16	-	-	3	2	1	-	1	-	2	-	-	2	-	5	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		55	1	6	9	2	4	3	2	2	7	1	1	11	1	5	-	-	-	-	-	-
水痘		8	-	-	-	-	2	2	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病		1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		9	-	2	5	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		5	-	-	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性角結膜炎	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
細菌性髄膜炎(※2)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

年齢階級, 疾病別定点当り報告数

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上						
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※1)	年齢1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症	年齢3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱		0.09	-	-	0.02	0.02	-	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.37	-	-	0.07	0.05	0.02	-	0.02	-	0.05	-	-	0.05	-	0.12	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		1.28	0.02	0.14	0.21	0.05	0.09	0.07	0.05	0.05	0.16	0.02	0.02	0.26	0.02	0.12	-	-	-	-	-	-
水痘		0.19	-	-	-	-	0.05	0.05	0.07	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病		0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		0.21	-	0.05	0.12	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		0.12	-	-	0.07	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		0.02	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性角結膜炎	0.10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.10	-	-	
細菌性髄膜炎(※2)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3203

## 京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:2020年第39週

週, 疾病別報告数

データ入手日:2020年9月30日

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※1)	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	1	11	9	11	8	4
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	13	24	29	26	27	16
感染性胃腸炎	64	71	51	65	64	55
水痘	-	4	2	6	3	8
手足口病	7	4	4	4	1	1
伝染性紅斑	-	3	-	-	-	-
突発性発しん	17	17	21	13	14	9
ヘルパンギーナ	3	5	5	9	6	5
流行性耳下腺炎	1	-	-	1	-	1
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	-	3	5	-	1	1
細菌性髄膜炎 (※2)	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 (※3)	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 (※4)	-	-	-	-	-	-
合計	106	142	126	135	124	100

週, 疾病別定点当たり報告数

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※1)	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	0.02	0.26	0.21	0.26	0.19	0.09
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.30	0.56	0.67	0.60	0.63	0.37
感染性胃腸炎	1.49	1.65	1.19	1.51	1.49	1.28
水痘	-	0.09	0.05	0.14	0.07	0.19
手足口病	0.16	0.09	0.09	0.09	0.02	0.02
伝染性紅斑	-	0.07	-	-	-	-
突発性発しん	0.40	0.40	0.49	0.30	0.33	0.21
ヘルパンギーナ	0.07	0.12	0.12	0.21	0.14	0.12
流行性耳下腺炎	0.02	-	-	0.02	-	0.02
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	-	0.30	0.50	-	0.10	0.10
細菌性髄膜炎 (※2)	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 (※3)	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 (※4)	-	-	-	-	-	-
合計	2.47	3.53	3.31	3.14	2.96	2.40

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。